



職場の安全を呼びかける近藤社長

「アルティアツツア美唄の施設は、市で本年度から事業費8350万円をかけ施設の屋根改修に着手。提言を受け、板東市長は「市内幼稚園や保育園を組み込むアルテにしかできない幼児教育のカリキュラムを策定したい」とし、サテライト幼稚園などとしての活用法を検討することにしている。」

る」と話した。

アルティアツツア美唄の施設は、市で本年度から事業費8350万円をかけ施設の屋根改修に着手。提言を受け、板東市長は「市内幼稚園や保育園を組み込むアルテにしかできない幼児教育のカリキュラムを策定したい」とし、サテライト幼稚園などとしての活用法を検討することにしている。

【五十嵐悟】

【美唄】美唄尚栄高（升田重樹校長、生徒数164人）は25日、全校生徒が使う学習用ブックスタンドを寄贈した建設会社の高瀬工業（茶志内、高瀬健秀社長）に感謝状を贈つ

尚栄高が感謝状贈呈

【美唄】美唄尚栄高（升田重樹校長、生徒数164人）は25日、全校生徒が使う学習用ブックスタンドを寄贈した建設会社の高瀬工業（茶志内、高瀬健秀社長）に感謝状を贈つ

た。

この日は高瀬社長はじめ、藏田孝博常務、岩渕由将総務部担当社員が同校を訪問。同社

員が同校を訪問。同社は、授業でタブレット端末を使用する際に教科書などを置けるよう

3年ぶり校外清掃

【美唄】美唄聖華高ボランティア部 新入生迎えごみ拾い

【美唄】美唄聖華高ボランティア部は20日、新型コロナウイルス感染拡大の影響で休止していた校外清掃活動を3年ぶりに実施した。放課後に校舎周辺と通学路のごみ拾いを行った。

新入生を迎えた本年度部結成で25人の部員が所属し、「コロナ禍でも自分たちに今何ができるか」を話し合い、ごみ拾いで活動を開始することを決めた。活

ごみ拾いのほか、生徒玄関前の花植え、紙芝居を作成して保育所に贈ったり、敬老の日に高齢者施設にマッセージカードも贈る計画。【五十嵐悟】

同部では「これからもボランティア精神をみんなで育み、地域に貢献できる思いを大切に活動したい」としている。【五十嵐悟】



升田校長（右）から感謝状を受けた高瀬健秀社長（中央）

全校生徒に対する教育支援として、学習ブックスタンド180台（総額30万円相当）を寄贈した。

升田校長は「本校の教育活動推進に多大な

貢献をありがとうございます」と高瀬社長を代表して、農業クラブの富樫奈々花さん（2年）が記念品として生徒の手作りジャムやレトルトカレーを贈り、同社の温かい支援に感謝した。

これまで同社は学習教材などを寄贈しており、高瀬社長は「卒業生を雇用しており、会社としても地元の高校生を応援したい」と話していた。【五十嵐悟】

全優石
全国優良石材店

全優石認定店の安心①
安心のダブル保証
お墓を建てた認定店と全優石が、ダブルでお墓を保証します。（一部除外あり）

名取裕
全優石イメージ



弊社は供養と祈りのお墓・お墓ご家族の絆づくりの大切さを、未来のお墓のあり方に正解がある。お墓は終の棲家でありご先祖様機能を担う大切な役割があり、お墓を今後どうしよう。山崎石材は積極的にチャレンジお客様の声に耳を傾け、良き生可能とするあり方と共に考え

